



学校教育目標  
「夢をいだき、強くたくましい子どもの育成」

平成29年4月28日 No.4

5月10日(水)は開校記念日(142回目)

連休が明けて5月10日(水)は本校の142回目の開校記念日です。  
本校は、明治8年(1875年)5月10日、先生二名(初代校長赤塚英夫先生)と児童40名で、正福寺向かいに「朴瀬学校」として創立し、これまで3329名の卒業生を送り出し、梅の里朴瀬において輝かしい歴史と伝統を打ち立てて参りましてまいりました。

これまで朴瀬小学校は、保護者の皆様、地域の皆様から、教育活動への多大なるご協力を得て、地域の皆さんとともに歩んで参りました。卒業された諸先輩の当校に対しての思いも熱く、同窓会等、今も多くの方々から様々な面でご支援をいただいております。

学校では、この日にちなんで、各学級で「朴瀬小学校」の歴史にふれ、地域の方々、卒業された諸先輩などの意を汲みながら、子どもたちの学校を大切にする気持ちを育てていきたいと思っております。

この日、児童は休業となりますが、家庭でもこの機会に話題にさせていただいたら、幸いに存じます。

< 学校の主な歴史 >

- 明治 8 創立、朴瀬学校(正福寺向い)
- 27 新校舎を建て移転(現集会所前)
- 大正 12 校舎増築(2階建2教室)
- 昭和 14 朴瀬尋常高等小学校と改称
- 17 新校舎落成して移転(大川反52)
- 22 能代市立朴瀬小学校と改称
- 30 創立80周年記念式典(図書館設置)
- 50 創立100周年記念式典
- 57 現校舎完成
- 58 校舎落成式典
- 平成 7 創立120周年記念式典
- 8 プール竣工式典
- 17 創立130周年記念式典
- 27 創立140周年記念行事



【大川反の旧校舎】  
昭和17年～57年

(朴瀬の昔を語る会・運動会・学習発表会講演会・絵画制作)

< 校章について > (創立130周年記念誌より要約引用)

ハウノキという植物が米代川の川辺に繁殖していたことから、「朴瀬」という地名が生まれた。校章は大正13年に校長をしていた佐々木幸一先生がハウノキの葉と実を図案化して作られた。ハウノキの実を校章に入れたのは朴瀬小の子どもが大きくなって(末広がり)、実のある人になってもらいたいという意味がある。昭和20年、校旗だけに使われていたものを正式に朴瀬小の校章として制定した。



## 読書が好きになる「出前おはなし会」

25日(火)、今年も能代市立図書館の〇さんと、能代市図書館ボランティアの3名の方をお招きして「出前おはなし会」が行われました。

1, 2, 3年生と4, 5年生の二つの会場で同時に行われました。

1, 2, 3年生の教室では「たんぽぽ」と「おにぎりがしま」のお話を聞かせていただきました。「たんぽぽ」が生長し、たねをとばし、また冬を越すという説明文のような絵本でしたが、大変ためになる内容でした。「理科」の学習となる読み聞かせで、これからのたんぽぽを見る子どもたちの目が変わるだろうなと思いました。

もう一つの「おにぎりがしま」は、とても幸せなお話でした。登場人物みんなでおにぎりを次々と進化させ、みんなを幸せにするという内容でした。

1, 2, 3年生のすべての子どもたちが立派な姿勢でお話を聞いていて、それも感心いたしました。



【熱心にお話を聞く子どもたち】

4, 5年生の教室では、大型紙芝居で「鬼がら」というお話を聞きました。青鬼が自分で皮を脱いで、赤鬼に変化した後に残った「鬼がら」を若者が着てしまうというお話でした。鬼になって人を脅していたのもつかの間、人間にもどることができなくなって、さあ、大変・・・という内容でした。お話の最後はどうなったかについてはお子さんに聞いてみてください。

このお話を聞く、子どもたちも大変立派でした。食い入るようにお話を聞き、心から楽しんでおりました。

今年、朴瀬小学校では「本を読むこと」にも力を入れております。能代市図書館から100冊の本をお借りしました。みんなで楽しみながら読みたいと思います。

また、ご家庭におかれましては、お子さんと一緒に本を読む機会をもっといただければと思います。そのことで、ますます読書が好きな子どもに育っていくことと思います。



【大型紙芝居を見る4・5年生】

## スタートして一ヶ月

今週で4月が終わります。

この一ヶ月、入学した1年生とそれぞれに進級した上級生と、日々ふれ合いながら、学校生活に慣れてきました。順調なスタートダッシュであったと思います。

それを支えているのが朝の集団登校です。徒歩班とバス班と、それぞれ5年生がリーダーになって学校に連れてきてくれています。それが1年生にとって、1日の円滑なスタートにつながっていたと思います。

連休後もこの調子で、みんなの絆がさらに強まることを期待しております。



事故のない、楽しい連休をお過ごしください。

←【登校班の様子】